

今週のお祈り 大齋節第1主日特禱

四十日四十夜、わたしたちのためにみ子を断食させられた主よ、どうか己に勝つ力を与え、肉の思いを主のみ霊に従わせ、常にわたしたちがその導きにこたえ、ますます清くなり、主の栄光を現すことができますように、父と聖霊とともに一体であって世々に生き支配しておられるみ子イエス・キリストによってお願いいたします。アーメン



日本聖公会 東京教区
聖パウロ教会 にちようがっこう
〒153-0053 目黒区五本木 2-20-1
でんわ: 03-3710-6031

号外240

発行日
2025年
3月9日

3月5日(水)より大齋節が始まりました。イースター(4月20日)までの間(日曜日を除くと40日間)、自分をふりかえりながら神様に心を向けて、新しい気持ちでイエスさまと会いましょう。お祈りも忘れずにね!



今週の聖書 ルカによる福音書 4:1-13
1 さて、イエスは聖霊に満ちて、ヨルダン川から帰られた。そして、霊によって荒野野に導かれ、2 四十日間、悪魔から試みを受けられた。その間、何も食べず、その期間が終わると空腹を覚えられた。3 そこで、悪魔はイエスに言った。「神の子なら、この石にパンになるよう命じたらどうだ。」4 イエスは、「人はパンだけで生きるものではない」と書いてある」とお答えになった。5 さらに、悪魔はイエスを高く引き上げ、一瞬のうちに世界のすべての国々を見せて、6 こう言った。「この国々の一切の権力と栄華とを与えよう。それは私に任ざれていて、これとと思う人に与えることができるからだ。7 だから、もし私を拜むなら、全部あなたのものになる。」8 イエスはお答えになった。／「『あなたの神である主を拜み／ただ主に仕えよ』と書いてある。」9 そこで、悪魔はイエスをエルサレムに連れて行き、神殿

聖書からのメッセージ

「わたしたちのためにこそ」 主教 高橋 宏幸

今年は3月5日水曜日から大齋節に入りました。その最初の主日の福音書には、「イエス様の荒野野での誘惑」の話が選ばれていますが、これは誰をも差し挟ませず、イエス様と神様との深い結びつきの中でなされた出来事であり、「神様に徹底して従い、仕えていく道こそ、まさしく私の歩むべき道だ」というイエス様の決断の出来事と言えます。

そもそも、イエス様が悪魔の誘惑に打ち勝たれたのは、単にイエス様個人のためではなく、私たちのために神の子として生き、働き続けられるイエス様の心を表し、伝えています。

私たちは、神様にとってこそその私(たち)であり、私たちの命を支えてくださっています。

の端に立たせて言った。「神の子なら、ここから飛び降りたらどうだ。10 なぜなら、こう書いてあるからだ。／『神はあなたのために天使たちに命じて／あなたを守らせる。』11 また、／『彼らはあなたを両手で支え／あなたの足が石に打ち当たらないようにする。』12 イエスは、「あなたの神である主を試してはならない」と言われている」とお答えになった。13 悪魔はあらゆる試みをし尽くして、時が来るまでイエスを離れた。